



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様に少しでもお伝えできたらと思っています！



テーマ授業「医療編」完結！

5月15日から今年度の“あびらぼ”通常授業が始まりました。最初のテーマ授業は「医療編」。今、当たり前を受けている「医療サービス」に焦点を当て、さまざまな観点から医療に対する関心を深めることができました。授業の第1回は、「なぜ人類だけが医療を発展させることができたのだろうか」と題して、生物の寿命や生存戦略を楽しみながら学びました。続く第2回では、「ありえない!？」ような昔の医療の常識を学びながら「どうやって人類は医療を発展させてきたのだろうか」を深掘りしました。先人の「挑戦」と「失敗」のおかげで今の常識があることを知りました。そして最終回、今なお発展を続けている医療。最新技術によって「人生100年時代」とも言われています。治せない病気もなくなり、寿命が伸び続けたら、自分で寿命が決められる世界がやってくるかもしれません。「もし『寿命申請書』があったとしたら、提出する？何歳までにして申請する？」という問いをみんなでじっくり考えてみました。



“あびらぼ”では、通常授業に加えイベント型のプログラム「あびらぼPlus」を開催します。初回は7月31日(月)、新千歳空港で来日した方々へインタビューを行います。イベント詳細や今後のスケジュールについては、あびら教育プランの公式LINEよりご確認ください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！

LINE Instagram